

令和5年12月22日（金）

県教育委員会教育長と市町村教育委員会教育長による

「教職員の働き方改革『共同メッセージ』に関する会合（於：島根県民会館大会議室）」

【教育長の決意表明（概要）】

【松江市】

教職員が、小中9年間の学びの体系を捉え、業務に専念できる環境を作る。留守番電話の全校導入を進める。

【浜田市】

来年度から、浜田地域の3市3町で校務支援システムを共同導入する。地域とともに子どもたちを育んでいく、というメッセージを発信したい。

【出雲市】

留守番電話の全校導入を現在検討中。協力いただいている地域住民や保護者の皆様への感謝の気持ちを持ちながら、働き方改革を進める。

【益田市】

任命権者（県教育委員会）と服務監督権者（市町村教育委員会）が一致団結して改革することが重要。できることからすぐ取り組んでいく。

【大田市】

県の働き方改革チャレンジ校の実践を市全校で共有。校務支援システムの導入。働き方改革や部活動地域移行をテーマに校長会・学校運営協議会で協議。

【安来市】

市内の学校は県の働き方改革モデル指定校となっており、改革を推進中。校務支援システムも導入。教職員が自信と誇りを持って働ける環境を作る。

【江津市】

教職員には、子どもたちの将来に関わる当事者意識の醸成が必要。今回のメッセージについて、地域とキャンペーンを組んで広げていく。

【雲南市】

教職員が負担となる調査について、内容の見直しやデジタル化が必要。今後も、市長部局によって学校の除雪を実施する等、市を挙げて学校を支える。

【奥出雲町】

本町においては部活動の地域移行を進めているところである。今後も町を挙げて働き方改革を推進していく。

【飯南町】

「笑顔あふれるまち」という町のスローガンの実現のため、コミュニティ・スクールの導入など、地域ぐるみで働き方改革を進めていく。

【川本町】

町単独でサポート人材を配置しており、事務担当者会で実現した業務改善もある。今後も教職員が笑顔で働くように取組を進めていく。

【美郷町】

町内の校長と共に業務改善を進めている。町の強みである ICT や今年度から導入した コミュニティ・スクールも働き方改革に生かしていく。

【邑南町】

今朝、子どもが先生に笑顔でいさつする姿を見たが、こうした姿が教育の原点。本町でも、通知表を年3回から2回にするなど改革を進めていく。

【津和野町】

小学校で時程を見直したところ、40分の時間が生まれ、教職員が子どもの話をする時間が増えた。教職員が夢や目標をもって働けるように取り組む。

【吉賀町】

町単独でサポート人材の配置を行っている。県主導での共同メッセージの取りまとめはありがたく、現在、町独自のメッセージ発出を検討中。

【海士町】

家庭や地域の理解を得るには、大人同士の共感や、質の高い授業実践、自己研鑽等が肝要。今後も家庭や地域の理解を得られる働き方改革を進める。

【西ノ島町】

県の働き方改革挑戦校の指定を受けたり、町単独でのサポート人材配置を行ったりしている。今回の共同メッセージは各家庭・地域に発信していきたい。

【知夫村】

村内には1小中学校しかなく、校舎には教育委員会も同居し、細やかに連携している。この強みを生かし、働き方改革を推進していく。

【隠岐の島町】

町単独でのサポート人材の配置を行っている。今後も、学校が工夫して取り組むことを町教育委員会として支援していく。

【島根県】

県立学校の働き方改革を進めることはもちろん、本日の共同メッセージを教員募集広報で積極的に活用し、教員志望者に対して、家庭・地域も巻き込んで働き方改革を進める本県の姿を PR していく。



言葉もが、言葉かの、
たからもの。

教職員の「働き方改革」への ご理解・ご協力、ありがとうございます。

島根県内教育長 共同メッセージ — 保護者・地域の皆さんへ —

教職員の「働き方改革」に ご理解・ご協力をお願いいたします。

教職員には、
豊かな人間性や使命感、教育的愛情といった資質を胸に抱き、
子どもたちのために全力を尽くす責任があります。
そして、その責任を全うするため、教職員の心身の健康は不可欠です。
一方、教職員の働き方の状況を見ると、
改善途上にあるものの、今なお長時間の時間外勤務が発生しており、
若手の中途退職も増えています。
さらに、小学校を中心に、配置すべき数の教職員を
確保できない事態も生じています。
「働き方改革」によって、こうした状況を開拓するとともに、
生み出した時間を使って、
前の授業を踏まえた次の授業の準備や
プリント等の添削、個別の学習支援、教育相談など、
子どもたち一人ひとりに丁寧に向き合える
環境をつくりたいと思っています。
このため、
県・市町村が協力して「働き方改革」に取り組みますので、
何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



言葉もが、言葉かの、
たからもの。

ご協力いただきたいこと

(実施する取組や時期は、市町村・学校によって異なることもあります。)



学校へのお電話は、
緊急時を除き、
可能な限り勤務時間内に
お願いします。

教職員の勤務時間は、学校によって異なりますが、概ね午前8時頃から午後5時頃までです。
なお、学校からの電話連絡は保護者さまに連絡が取れる時間に行なうことがあります。



登下校については、引き
続き、ご家庭・地域での
見守りにご協力を
お願いします。

子どもたちの安全な登下校のため、
引き続き、皆さまのご協力をお願いします。
また、校外生活についてもご家庭での
ご指導をお願いします。



地域・学校の連携を推進する
ためにも、学校へ参加を求める
会合・行事のうち可能なものに
ついては、平日・勤務時間内の
開催もご検討ください。

学校によっては、学校が開催する会合につ
いても、参加者誰もが参加しやすい時間・
方法の工夫を進めます。

島根県内教育長 共同メッセージ
(令和5年12月)

学校からの声

- 電話連絡は、勤務時間内にしていただくことが増え、ゆとりを持った授業準備やスキルアップの時間が持てました。
- 地域の皆さんから、学校行事への協力を申し出いたることが増え、子どもたち一人ひとりに向き合える時間が増えました。

学校・地域の実態に応じて様々なご協力をいただいている

- 水泳学習時の監視や校外学習の引率の補助、家庭科実習での児童生徒へのサポートや登下校の見守り
- 運動会、学習発表会などの学校行事の準備・片付け、駐車場の案内
- 教員に代わっての部活動指導や大会等の引率、教員と一緒に部活動の技術的サポート
- 図書館の本の登録や廃棄、補修、読み聞かせ
- 学校の花壇の手入れ、芝生の管理などの環境整備

保護者や地域の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。

- 教職員が子どもたちと向き合える時間を確保していくために、これからも教職員の「働き方改革」に取り組んでいきます。
- 授業公開日、PTA総会等を活用し、教職員の「働き方改革」の取組状況をお伝えしていきます。
- 学校評価や各種アンケート、学校運営協議会などにおいて、保護者や地域の方々のご意見を伺いながら、教育活動の改善に努めています。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

島根県教育委員会教育長
大田市教育委員会教育長
飯南町教育委員会教育長
吉賀町教育委員会教育長

松江市教育委員会教育長
安来市教育委員会教育長
川本町教育委員会教育長
海士町教育委員会教育長

浜田市教育委員会教育長
江津市教育委員会教育長
美郷町教育委員会教育長
西ノ島町教育委員会教育長

出雲市教育委員会教育長
雲南市教育委員会教育長
邑南町教育委員会教育長
知夫村教育委員会教育長

益田市教育委員会教育長
奥出雲町教育委員会教育長
津和野町教育委員会教育長
隠岐の島町教育委員会教育長